

健康通信

市民病院より

問合先 市民病院 ☎76・4131

市民病院の「緩和ケア外来」

平成21年9月より、緩和ケアの専門的な知識と経験を有するスタッフによる外来を開設しました。

緩和ケア外来は、市民病院に通院されている患者さんやご家族だけでなく、他院に通院中の方も対象としています。緩和ケア外来を定期的にあるいは必要に応じて受診することで、さまざまな苦痛の緩和や療養上の問題が解決できるように、主治医とともに支援を行います。

例えば・・・

- ・痛みなどのからだのつらい症状を緩和
- ⇓ 医師・看護師
- ・気持のつらさなど心の症状を緩和
- ⇓ 医師・看護師・臨床心理士
- ・お薬の説明や、内服方法の相談
- ⇓ 医師・薬剤師・看護師
- ・お食事についての相談
- ⇓ 管理栄養士
- ・経済的な問題、自宅療養の支援、転院についての相談
- ⇓ ソーシャルワーカー・看護師

また必要に応じて地域の医療機関や介護関係者とも積極的に連携して支援体制を整えています。緩和ケア外来への受診を希望される場合は、まずは主治医にご相談ください。

*受診方法の詳細は、市民病院ホームページでもご覧いただけます。
(<http://www.komakihp.gr.jp/medical/department/kanwa-care.html>)

◆お知らせ

平成28年4月1日採用
市民病院職員募集

■助産師・看護師

採用予定人数 60人程度
受験資格

助産師または看護師資格取得者、平成28年3月助産師または看護師資格取得見込者、および昭和41年4月2日以降に生まれた方

勤務

病棟勤務/3交替と2交替
外来・手術室勤務/2交替

提出書類

- ①履歴書(写真貼付)
- ②卒業証明書または卒業見込証明書
- ③資格免許証の写し(資格取得者のみ)

試験日時 6月6日(出) 午前8時30分

試験内容 適性検査、面接

試験会場 市民病院8階講堂

応募問合先 6月1日(月)必着
までに直接または郵送で市民病院総務課 ☎485・8520 住所不要 ☎76・4131

※資格取得者は平成27年7月(昭和40年7月2日以降)に生まれた方、平成27年10月(昭和40年10月2日以降)に生まれた方)又は平成28年1月(昭和41年1月2日以降)に生まれた方)の採用も可能です。

※7月4日(土)、8月7日(金)、8月27日(休)も同様の試験あり。

自宅で過ごすための支援 緩和ケア外来のご紹介

緩和ケアチーム看護師

奥村 佳美

「緩和ケア」とは?

緩和ケアとは、がんなどの病気を抱える患者さんやご家族の、体のつらさや気持ちのつらさ、生活面でのつらさといった、さまざまなたらさ(苦痛)をやわらげて、「自分らしく生活していくこと」を支援するために、医師、看護師、薬剤師、心理士、ソーシャルワーカー、栄養士、ボランティアなど多くのスタッフが協力して行う取り組みです。緩和ケアの基本は、少しでも快適に療養生活を過ごしていただきたいという「患者さんやご家族への思いやり」です。そのような基本的な緩和ケアは、病院内のすべてのスタッフにより診断時、手術前後、抗がん剤治療中であっても時期を問わず提供されます。

「緩和ケア」はいつ受けるのか?

がん患者さんやご家族は、がん



と診断された時、治療の経過、あるいは再発や転移が分かったときなどさまざまな場面でつらさやストレスを感じます。がんの療養中は、痛みや吐き気、食欲低下、息苦しき、だるさなどの体の不調、気分の落ち込みや不安などの心の問題が患者さんの日常生活を妨げることがあります。これらの問題は療養の経過中、程度の差はあっても多くの患者さんが経験されます。緩和ケアについて考えるタイミングは、「早すぎる」ことも「遅すぎる」こと「ありません。どんなことでも「つらい」と思ったら積極的に医療者へお伝え下さい。